

# 2026年度 鋼構造研究助成事業募集開始のご案内

## 「調査・研究」および「国際会議への参加」を支援します！

(一社)日本鋼構造協会では、会員の若手研究者を対象にした研究助成事業を実施しています。  
近年、助成規模および助成対象を拡大しています。下記要領で実施いたしますので奮ってご応募ください。

### 募集要項

目的	鋼構造研究の活性化と若手研究者の育成。
応募内容	<b>1) 調査・研究</b> ○土木・建築鋼構造に関するもの（調査・研究テーマは自由） ○未来の鋼構造を担う研究・開発・事業の「新しいアイデア」や「課題設定」への調査 ○日本の鋼構造技術の「海外発信」および「教育プログラム」に関する調査 ただし、他団体等の研究助成応募テーマとの重複は認めない。 なお、評価は「①新規性、②実用性/教育効果、③鋼構造の発展・普及/人材育成」の観点でなされる。 <b>2) 国際会議への参加費用支援</b> <b>国際会議に、発表者として参加する際に係る費用の一部を支援するもの。</b> (国内・海外いずれでの開催でも適用しますが、応募多数の場合は海外を優先します)
応募資格	申請者の人数は特に制限を設けないが、申請に際しては研究代表者1名を取り決める。その場合、研究代表者は大学・高等等に属する当協会の第2種正会員（個人会員）並びに準会員（学生会員含む）で、39歳以下の者とする（2026年3月31日現在）。 なお、準会員（学生会員含む）は指導教員（第2種正会員）を立てる必要がある。 (当協会の会員でない方は、入会と本助成事業への申込みを同時に行うことが可能です。) <b>【注】同一の国際会議に対する申請は、1名の指導教員につき1件のみとします。</b>
研究期間	1)調査・研究助成：原則一年以上2年以内 2)国際会議への参加支援：2026年9月～2027年8月の間に開催される国際会議(終了分含む)
研究条件	それぞれ以下を義務づける。 ・研究助成：研究成果を当協会が発行する「鋼構造論文集」に投稿 ・調査活動および「国際会議への参加費用支援」：「JSSC誌(会誌)」への寄稿 ※会誌への寄稿は別途事務局より依頼いたします。
助成金額	1)調査・研究助成：1グループ100万円を上限とし、4件程度の採択とする。 2)国際会議への参加支援：1件20万円程度。(5件程度の採択を予定) ※オンライン会議の場合、登録費用を上限とする。
募集/締め切り	2026年4月募集開始。5月11日(月)締め切り(当日消印有効)。
選考方法 (選考時期)	学術研究助成小委員会並びに、学術委員会で選考し運営委員会で承認する。採否は決定次第、研究代表者に連絡する(2026年7月末)。なお国際会議参加支援は、特に若手を優先します。
助成金の給付	2026年8月下旬～9月上旬に研究代表者への奨学寄附金として振り込む。 なお、準会員(学生会員含む)への助成金は指導教員(第2種正会員)宛とする。
申込み方法	必要事項(申請書のフォームを参照)を記入の上、申請書を作成し、研究代表者が下記メールにて申し込む。
申込み/問い合わせ先	一般社団法人日本鋼構造協会 助成担当 田代 宛 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-8 アミノ酸会館ビル3階 Tel: 03-3516-2151/Fax: 03-3516-2152/E-mail: m.tashiro@jssc.or.jp

### 申請書

\*申請書は協会ホームページ(<http://www.jssc.or.jp>)に掲載しています。  
必要事項を記入の上、協会助成担当者まで提出下さい。